

一人で辞書を充実させるのは一苦勞ですが、サイトを訪れた人たちに入力をお願いすることもできます。ただし、どんな内容が登録されるかわからないので、不安です。検索エンジンやツイッター利用型では豊富な文章の利用が可能ですが、人工無脳に完全な理解力が備わっていない以上、無関係な回答、あるいは不適切な発言を回答してしまうことも多々あります。

You: 腹減った。

むのう:

何か食べたら？

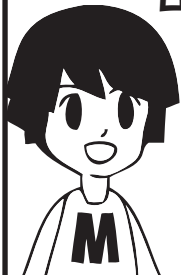
You: カレー食いたい。

むのう:

カレーは美味しいよね。



人工無脳と会話が成立するのは、ごくまれな出来事で、その偶然を喜んだり、意味不明な回答を面白がったりするのは、一般的な遊び方のようにです。日本語は、英語のように分かち書き（スペースを入れる）しないので、単語の境界がないため、キーワードを抜き出すのが難しく、また、あいまいさも大きく許されているため、フログラミングは英語よりは難しいです。



完全な登録辞書型の場合、

You: CoCo一番のカレーが食いたい。

むのう: カレーは美味しいよね。

You: オレはビーフカレーが好きだ。

むのう: カレーは美味しいよね。

You: カレーはやっぱり辛口に限る。

むのう: カレーは美味しいよね。

You: カレー好き？

You: カレーは好き？

You: カレーは好きですか？

You: カレー好きだよ？

You: むのうちゃんはカレー好き？

同じ質問でも、言い方はたくさんあります。でも、これくらいなら簡単です。

ログ利用辞書型で文章の置換機能が

ある場合、

You: CoCo一番のカレーが食いたい。

むのう: カレーは美味しいよね。

You: オレはビーフカレーが好きだ。

むのう: 私もビーフカレーが好きです。

↑

なんとなく会話っぽい。

You: パンダってカレー好きかな？

↓

「カレー」「好き」「？」

↓

むのう: うん。もちろん大好きだよ。

(パンダはどうでもいい)



オレはビーフカレーが好きだ。

↓

私もビーフカレーが好きです。

「オレは」「好きだ」を「私も」「好きです」に変えただけです。もちろん、ビーフをチキンに置換することもできますが、カレーを無視しても文は作れます。

